



宍道高校図書館だより

平成28年
5月18日発行
第2号

連休が終わりましたね。ちょっとした旅行に出かけた方も、農作業にいそまれた方も、本を通じてひととき別の世界を旅してみませんか？

図書散見

昨年、松江城が国宝に指定された。だが、島根にはかつて世界最大と言われた木造建築がある。出雲ドームである。建造の時、世界最古の木造建築「法隆寺」と大げさに比較された。法隆寺といえば、和辻哲郎の『古寺巡礼』は傑作だ。本校図書館には残念ながら無いが、**小牧治著『和辻哲郎』**を参照されたい。

木造文化に対して、石造文化が欧州だ。**『フランクリン自伝』**を少しでも読んだのは、戦後直後ぐらいに英語教育を受けた世代だろうが、古き良き欧州の香りのするボストンあたりの地方の話である。欧州風の石と煉瓦が立派だ。欧州といえば独特の文化を誇る国が多く、そこに我々の関心が行ったりする。例えばスペイン。闘牛は「人と牛との闘い」、牛とは「豊穡の象徴」であり、「祭礼」の対象。また、「恐ろしい自然」の象徴でもある。闘牛士とは、「恐ろしい自然」と対峙する人のことだ。**（『スペイン 読んで旅する世界の歴史と文化』参考）**スペインには独自の街並み・生活がある。だが、ローマで初めて都市の造形というものに気付かされたという人もいる。「町は彫刻であり、絵画であり、デザインであり、工芸品であり、それらを総合した美術品であった。**（佐野敬彦著『ヨーロッパの都市はなぜ美しいのか』より）**

日本でローマにあたるのは何処だろうと思うが、石の文化は息がつまりはせぬか。つまるか、つまらぬか、欧州に住んでみねばわからぬ。逆に日本人は「木と紙」で出来た家に住む、と不思議がる西洋人には、一度日本に来て貰いたい。普通の日本人の生活・趣味・智慧。ただ、現代都市人は何処でもコンクリートの中で多くの経済活動をしていることだけは世界共通。ゆえに、**藻谷浩介、NHK広島取材班著『里山資本主義』**などにも興味は行く。（図書研修部 角森記）

※太字で紹介した図書は、宍道高校図書館にあります。

6月の開館日

■ 休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

6月20日は午後のみ利用できます。

宍道高校図書館は 地域の方もご利用になれます

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方

（登録時に住所等確認できるものがが必要です。）

利用できる日時

月曜～金曜 午前10時～午後4時

休校日や、学校行事・授業等により
利用できない場合もあります。

貸出

一人5冊まで2週間 借りられます。

お問い合わせは

宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)

図書館 渡部まで

新着図書案内

【島根の本】

○大人のためのかしい衣服計画

板倉直子/著(主婦と生活社)

松江市で洋服セレクトショップを営む著者が、服の数でなく、シンプルに着こなすテクニックを紹介。

○酒から見た古の出雲

堀江修二/著(今井印刷)

出雲地方のお酒のルーツとは？



【学問・雑学】

○情報は1冊のノートにまとめなさい **完全版**

奥野宣之/著(ダイヤモンド社)

何冊も使い分けるのではなく、1冊のノートにまとめるから、簡単・続く・自由な情報活用ができる！

○おかんメール ⑤ (扶桑社)

お母さんたちの笑えるメールの数々(笑)



【哲学・心理】

○超訳ヴァイトゲンシュタインの言葉

白取春彦/編訳(ディスカヴァー・21)

「哲学とは整理整頓だ」。ウィーン生まれの哲学者の言葉を、1ページ1語ずつわかりやすく紹介。

○幸せになる勇氣

岸見一郎, 古賀史健/著(ダイヤモンド社)

アドラー心理学の自立と愛を、問答形式で語る。

【経済・社会】

○イラストでわかる経済用語事典 (宝島社)

○日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか

竹田恒泰/著(PHP研究所)

世界に注目される食文化、モノづくり、和の心とは。

○日本でいちばん大切にしたい会社 ⑤

坂本光司/著(あさ出版)

社員とその家族を大切に、世の中の役に立てる会社経営をめざす6社を紹介。

○山怪 山人が語る不思議な話

田中康弘/著(山と溪谷社)

山や狩猟の現場や、地域のお年寄りから伝え聞いた不可思議な出来事、謎の現象50数話。

【科学・技術】

○理科好きな子に育つふしぎのお話365

○算数好きな子に育つたのしいお話365

(誠文堂新光社)

○地球はもう温暖化していない

地球温暖化やCO₂削減が叫ばれているが、実は20年近くも温暖化は進んでいない？ 環境問題を新たな視点で考える本。 深井 有/著(平凡社)

【料理】

○親子でがっちょりおかん飯

西原理恵子, 枝元なほみ/著(毎日新聞出版)

○和食のおいしい献立 (主婦と生活社)

○毎日食べたい！私の好きなグラノーラ

(主婦の友社)

【産業】

○コンビニコーヒーは、なぜ高級ホテルより美味しいのか

川島良彰/著(ポプラ社)

コーヒーを取り巻く世界や日本の最新事情から、家庭でもできるおいしいコーヒーの淹れ方まで。

○牛と土 眞並恭介/著(集英社)

東日本大震災で取り残された約3500頭の牛。

原発事故で脅かされた大地といのちの記録。

【日本の小説】

○ムーンナイト・ダイバー

天童荒太/著(文藝春秋)

3. 11後のフクシマで、立入禁止の海に潜る一人のダイバー。彼はなぜ禁を犯してまで潜るのか？

○教場 ②

長岡弘樹/著(小学館)

警察学校小説の第2弾。

○まく子

西 加奈子/著(福音館書店)

疾風のように現れ全てをまき散らす少女は、大人と子どもの間で戸惑う小5のぼくを変えていった…。

○あなたに似た街

藤井青銅/著(小学館)

地方を舞台にした、どこかなつかしく心温まる20のショートストーリー。

○海は見えるか

真山 仁/著(幻冬舎)

阪神・淡路大震災で家族を失った教師が、東日本大震災後の被災地で出会った小さな希望の物語。



この他にも、いろいろな本が入っています。